

下谷川（小屋敷橋付近） における水質事故について（最終報）

- 11月1日に肝属川水系下谷川の小屋敷橋付近（鹿屋市新生町付近）で油膜が確認されました。
- 同日、発見場所下流の吉留橋付近に吸着マット（鹿屋市）、更に下流の肝属川役所ノ下橋付近にオイルフェンスおよび吸着マット（国土交通省）を設置し、油膜回収作業を行いました。（別添函参照）
- 本日(11/2)現地調査を行った結果、油膜の新たな流出は確認されなく、肝属川本川においても油膜は確認されなかったことから、14時30分にオイルフェンスおよび吸着マットを撤去しました。
- 現時点で魚のへい死等の被害情報はありません。
- 水質事故の概要
 1. 発見日時 : 令和4年11月1日(火) 14時30分頃
 2. 発見場所 : 肝属川水系下谷川1k850 小屋敷橋付近

<問合せ先> 肝属川水質汚濁防止連絡協議会事務局

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

副所長（河川・砂防）

しもむら しんいちろう

下村 慎一郎（内線204）

河川管理課長

たはら ひでき

田原 秀樹（内線331）

電話0994-65-2541 FAX0994-65-9630

令和4年11月2日 肝属川の油流出箇所位置図

別添図

